

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業	評価者	下水道河川課 担当課長 杉田 公敬		
都整-28 汚水排水施設整備事業(特別会計)	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	下水道河川課	
	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	都市整備総務課、浄化センター	
総合計画上の位置付け	分野	下水道・河川	施策の方針	下水道の整備・管理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	生活環境の改善及び公衆衛生の向上に寄与し、公共用水域の水質の保全に資するため。
効果	下水道の整備に伴い、川や水路の水質を改善する。

2 平成27年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・下水道法第23条(公共下水道台帳の作成・保管・閲覧の義務付け)に基づき、毎年下水道台帳の調整を行い、市民等への情報提供を行った。 ・経年劣化が著しい汚水管路施設を対象に、施設の機能低下、施設の破損等による道路陥没、そして浸入水による溢水などに対する予防保全措置を講じた。 ・市街化区域の未整備箇所汚水管渠築造工事を行った。 ・宅内排水設備の設置に伴い、未設置となっている公共汚水ますを設置した。 ・前年度からの繰越明許費により、公共下水道(汚水)築造工事を行った。 ・前年度からの事故繰越した、公共下水道(汚水)改築工事を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		28年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯	・各年3月31日(住民基本台帳)
事業の対象者数							
事業の対象者数							
運営資源状況	決算値(千円)	103,008	247,240	当初予算(千円)	180,147		
	国県支出金	6,315	31,693	国県支出金	19,990		
	地方債	85,966	187,091	地方債	136,146		
	その他			その他	509		
	一般財源	10,727	28,456	一般財源	23,502		
事業経費運営	人員配置数	6.1	5.4	人員配置数	5.3		
	人件費(千円)	46,796	42,023	人件費(千円)	41,611		
	総事業費(千円)	149,804	289,263	総事業費(千円)	221,758		
	市民1人当りの経費(円)	844	1,632	市民1人当りの経費(円)	1,254		
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○-負担導入済 ○-1. 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や対象等を再検討する必要がある
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-協働未実施 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	事業へ統合
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒				
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	<ul style="list-style-type: none"> ・市街化区域内の汚水管路施設の未整備箇所の解消に努める。 ・施設の長寿命化を図りながら、不明水の浸入や溢水防止対策を合わせて行う。 ・災害時の患者搬送や物資輸送に支障が無いように、緊急輸送路を含む重要路線の耐震化を進める。 		
	<input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする				
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する				

総評(評価に対する考え方、根拠等)	社会基盤施設として、老朽化が進む中、安心・安全に利用できる設備として平成27年度に策定した「鎌倉市社会基盤施設マネジメント計画」に基づき予防保全型管理による補修更新を行い、事業費の縮減に努める。
-------------------	---

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 市街化区域の課題としては、主に未査定道路や私道であるが、土地所有者の理解と協力が必要となることから、解決に時間がかかっている。 大雨時等に污水管渠に不明水が大量に浸入することによる、汚水人孔からの汚水の溢水防止対策を行う。 施設の長寿命化対策を実施することによる、維持管理費の平準化を行う。 	
課題解決のために行った平成27年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> 地元要望や道路排水、舗装工事等の計画に合わせるなどして、下水道工事を円滑に実施できるように調整している。 	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	<ul style="list-style-type: none"> 大雨時等に污水管渠に不明水が大量に浸入することによる、汚水人孔からの汚水の溢水防止対策を行う。 道路の陥没の原因となる路面下の空洞が発見され、管渠の破損等で老朽化が原因と思われる事例が発生している。 	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	公共下水道の人口普及率(%) 神奈川の下水道から 平成26年度末								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	97.1%	95.1%	95.5%	97.4%	82.3%	97.7%	60.6%	100.0%	33.4%

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	公共下水道事業は、施設整備をして人口普及率100%を目指す事業であるため、神奈川県がまとめている資料から、他都市の人口普及率で比較した。
----------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	管更延長	単位	m	指標の傾向	⇒	備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
予防保全型の取り組みを表す指標となる。	目標値	950.0	1,200.0	700.0			
	実績値	701.0	1,106.0				
	達成率	73.8%	92.2%				

指標の内容	長寿命化計画によるマンホール蓋の更新	単位	個	指標の傾向	⇒	備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
平成26年度に策定した「鎌倉市長寿命化計画マンホール蓋編」に基づく計画	目標値	30	60	90	120	150	
	実績値		66				
	達成率		110.0%				

指標の内容	マンホールの耐震化	単位	個	指標の傾向	⇒	備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
平成26年度に策定した「鎌倉市下水道総合地震対策計画」に基づく計画	目標値	16	37	53	69	86	
	実績値		25				
	達成率		67.6%				

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	人口普及率は、97.1%であり、毎年の整備延長では、目に見える実績とはならないため、改築工事で行なう管更生工事の延長を指標として、非開削工法による補修更新の実態を明確にする。 また、国の補助制度を利用するため平成26年度に策定した2つの計画の実績を明確にする。
-----------------------	---

● 事業に関する特記事項

<input checked="" type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
---	---